

中西 徹氏（東京大学大学院 総合文化研究科教授）
「フィリピン貧困層の社会ネットワーク」



途上国の貧困問題の中心は、農村地域から**都市部スラム**に移っています。スラムは農村に比べると格段に調査が難しく、経済学分野でのスラムの体系的実証分析は限られているのが現状です。ほぼ唯一の例外とも言える**名著「スラムの経済学」**（1991 年）の著者が、**30 年近くに亘って調査してきたマニラのスラム**を事例に、社会ネットワークの変化・発展によってコミュニティが深化していく過程を解説していただきます。加えて、農村開発の現場における社会ネットワークの重要性についての研究紹介もあります。途上国の貧困問題・フィリピンに関心のある方は必聴です。奮ってご参加ください。

2012 年 12 月 7 日（金）8:50～10:20、文学部棟 103 教室

経済学会・総合政策学会主催